

2009年(平成21年)6月10日 水曜日

地域総合

中部12万活性化チーム発足

吉本新喜劇50円公演誘致へ

鳥取中部ふるさと広域連

合内に「中部12万活性化チーム」が発足した。メンバーは、国の「ふるさと雇用再生特別基金」を利用してNPO法人未来から出向してきた3人。吉本新喜劇50周年記念企画「どこでも行きます」出演料50円公演」の誘致活動などを展開しており、県中部の活性化につなげたいと意気込んでいる。

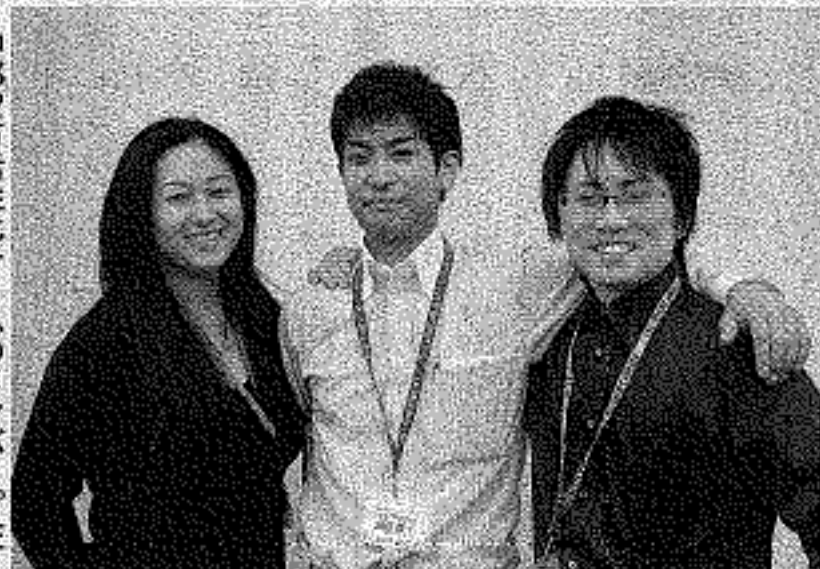
同チームは麻田雄一さん(28)、岩世麗さん(44)、岡崎慎也さん(28)の3人で今年4月に結成した。

3人とも東京都からのUターン組で、経歴はITベンチャー企業勤務、人材と企業を結ぶコーディネーター、ゲームデザイナーなど

チケット、
新築のながり
斬定

さまじまだ。

3人が手掛けたのは、出演料50円で話題になっている吉本新喜劇50周年企画の誘致活動。公演実現には誘



中部12万活性化チームのメンバー。左から岩世さん、麻田さん、岡崎さん

致団体の熱意と来場者を無料招待するための企画力が問われるため、地域の特色を生かして地元が元気になる仕掛けを考えて応募した。

セールスポイントは、大阪と倉吉をつなぐ淀屋と斬新なチケット制度だ。

江戸時代、大坂の豪商・淀屋を復活させた倉吉の牧田家を引き合いに「再生のまち「倉吉」を地元の人に再認識してもらうため、今度は大坂から元気をもらいたいと要望。

さらに、入場無料の方法として、大事な人から送られた「感謝の手紙」を入場券にする。これにより、受け取った人は温かい気持ちになり、公演を見て笑っている。開催地の決定は今月中の予定。